



2018年
9月
191号



連合鶴岡田川

編集発行
連合山形鶴岡田川
地域協議会
鶴岡市泉町8-57
TEL 0235-25-8605
労働組合センター内

生活改善

2018年も春闘における賃金引き上げや最低賃金の改定が行われたが賃上げ以上に多くの商品の値上げが実施されているため、多くの労働者は生活が豊かになったと実感していないだろう。

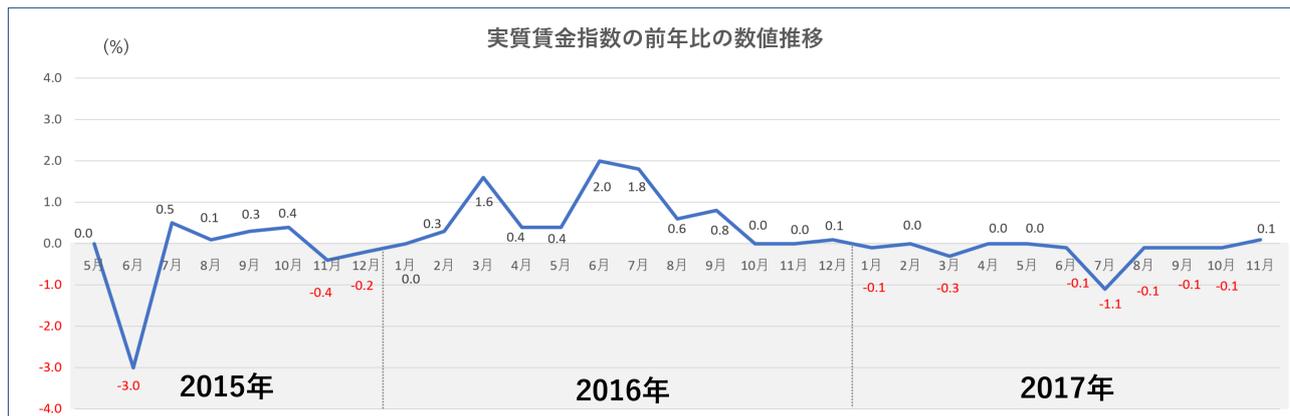
今年の4月、総務省が発表した家計調査によると、実質消費支出（2人以上の世帯）が前年同月比マイナス1.3%と大幅に減少した。減少した割合が高かったのは、光熱費（-5.6%）、教養娯楽（-3.8%）、衣類など（-2.5%）、交通費や通信費（-1.2%）で、最後の砦といわれている食費も-0.8%となっており、生活を支える食費や光熱費までも消費抑制が連続していると報告されているのである。

2018年に生活を支えるものが次々と値上げされ、2019年10月に消費税10%が導入されると、2年連続による物価上昇となり、家計への影響は計り知れない。

【値上げした品目】

- 食パン・菓子パン約2～5%、食卓ロール約2～7%、惣菜パン約3～4%値上げ
 - 宅配便「ゆうパック」の基本運賃が平均12%値上げ
 - パックご飯10～15円値上げ
 - 米菓商品は内容量を減らす（実質的に値上げ）
 - 業務用ビール類の一部が4月出荷分から値上げ（2008年以来）
 - 国産ワイン平均5～6%値上げ
 - 納豆は国産大豆を使った主力商品20%値上げ
 - ヨーグルトは容量を450→400グラムに減らす（実質的に値上げ）
 - コーヒー製品は6～10%値上げ
 - たばこ1箱あたり20円前後値上げ
 - 大手電力会社（10社）は月額31円～96円値上げ
 - 大手ガス会社（4社）は29円～39円値上げ
 - 国産パスタは約5～8%値上げ
 - 家庭用の小麦粉が約1～3%
 - チョコレート（8品目）10%程度値上げ
- その他の商品に対して容量変更（減量）または価格改定（10%～20%アップ）
- お茶漬け海苔・ふりかけ（66商品）は約5～10%値上げ
 - 文具は紙製品、樹脂製品、金属製品（27品目）など、約9%値上げ
 - 衣料は新商品の約2割を平均10%値上げ
 - 新聞（紙）購読料（朝刊・夕刊のセット）月額4,500円→4,900円
 - 乗用車・夏用タイヤが平均6%値上げ
 - 医療保険は10%前後値上げ

【実質賃金指数の状況】



※厚生労働省「毎月勤労統計調査 実質賃金指数」より作成

厚生労働省が公表している実質賃金指数は、2012年前年比-0.9%、2013年-0.9%、2014年-2.8%、2015年-0.9%で、2016年0.7%と好転したが、2017年-0.2%となり、実質賃金は上がっていないのが現状である。

※ 実質賃金指数基とは、給与総額の指数を物価で割って計算

【連合鶴岡田川地協の取り組み】

- 10月 2日 (火)
労福協出前講座 (14時10分・鶴岡北高等学校)
- 10月 2日 (火)
鶴岡市総合計画審議会企画委員会 (15時00分・先端研究産業支援センター)
- 10月 3日 (水)
第3回女性委員会 (18時15分・地協事務局)
- 10月 5日 (金)
第58次田川地区教育研究集会 (18時00分・東京第一ホテル鶴岡)
- 10月 6日 (土)
秋のクリーン作戦 (7時00分・赤川河川敷)
- 10月 6日 (土)
山形県最低賃金街宣行動 (9時30分・パル前)
- 10月 9日 (火)
鶴岡市長懇談会 (18時30分)
- 10月 13日 (土)
アジア・アフリカ支援米 稲刈り (9時30分・鶴岡市民田)